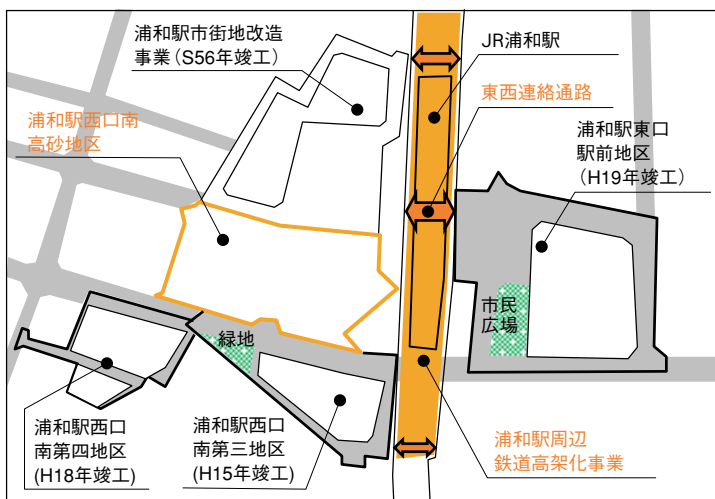




浦和駅上空からの写真

浦和駅周辺地区は、古くは中山道の宿場町として賑わい、市役所や県庁、裁判所などの主要官公庁が集中するほか、県立図書館や埼玉会館が立地するなど、埼玉県の行政・文化の中心地として発展してきました。

現在、駅周辺では鉄道高架化事業や市街地再開発事業など市街地の再構築が進行中であり、商業・業務機能、文化・交流機能、都心居住機能等の誘導を図り、県都の玄関口として、また文教都市としてふさわしい風格を持った新たな賑わいの拠点として整備が進められています。



浦和駅周辺地区→

浦和駅東口の顔づくり

○浦和駅東口駅前地区市街地再開発事業 (H19年竣工)

浦和駅東口では、施設建築物、駅前交通広場、市民広場、公共地下駐車場、周辺街路が一体的に整備され、平成19年10月に、地下4階・地上10階建ての再開発ビルがオープンしました。

この再開発ビルは、地下1階から地上7階までは、大型商業施設としてバルコが outlet しています。また、8階から10階には、中央図書館、市民活動サポートセンター、国際交流センター、浦和消費生活センター、浦和コミュニティセンターからなる公益施設(コムナール)となっており、多くの市民に利用されています。

そのほか、建物の地下4階から地下2階には535台分、また、駅前交通広場及び市民広場の地下にも315台分の公共地下駐車場が整備されています。

事業概要

浦和駅東口駅前地区第二種市街地再開発事業

施行者 さいたま市

施設建築物

大型商業施設 約55,000㎡

シネマコンプレックス 約11,000㎡

公益施設 約16,000㎡

駐車場 535台

駐輪場 1,622台

公共施設

駅前交通広場 約6,000㎡

市民広場 約2,300㎡

公共地下駐車場 315台

道路 田島大牧線、高砂仲町線、

浦和東口停車場線 等

竣工 平成19年9月



↑ 完成した再開発ビル併せて、駅前交通広場や市民広場、公共地下駐車場も整備されました。

←市民活動サポートセンター (9階)

◇詳しくは、浦和駅周辺まちづくり事務所へ◇

■浦和駅周辺の高架化と駅東西市街地の一体化 浦和駅周辺鉄道高架化事業

浦和駅周辺では、駅前後の約1.3キロメートルの区間において、鉄道を高架化する事業が進められています。

この工事では、駅直近を通り、本市の東西を結ぶ幹線道路である都市計画道路「田島大牧線」の拡幅整備が行われるほか、駅部の幅員25メートルの東西連絡通路や数箇所の自転車・歩行者専用交差道路が整備され、これまで鉄道により分断されていた東西の市街地が一体化されます。

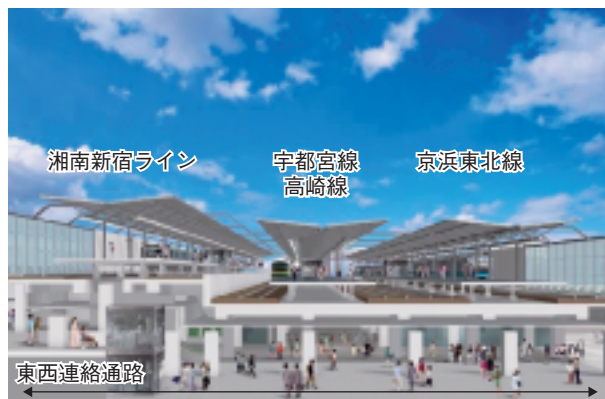
また、東北客貨線への旅客ホーム新設により、池袋・新宿方面の中距離電車（湘南新宿ライン）の浦和駅停車が実現し、浦和駅に停車する宇都宮線・高崎線の列車本数が大幅に増加するだけでなく、新宿方面や県北利用者の浦和へのアクセスも飛躍的に向上します。

○浦和駅周辺鉄道高架化事業について

- ・ H19年1月 京浜東北線東京方面行きの高架化
- ・ H20年5月 京浜東北線大宮方面行きの高架化
- ・ H22年度までの予定 宇都宮線、高崎線上下り線の高架化
- ・ H24年度までの予定 湘南新宿ラインの高架ホームの建設
東西連絡通路の建設

事業概要

限度額立体交差事業	
鉄道部分	工事延長 1,320m（うち高架区間 約1,000m） 高架対象 宇都宮・高崎線、京浜東北線
道路部分	田島大牧線（延長212m、幅員25m）
客貨線旅客ホーム新設事業	
島式ホーム1面	



浦和駅の完成イメージ



鉄道高架施工状況

◇詳しくは、鉄道高架整備課へ◇

■都心居住の推進と駅前広場の再構築 浦和駅西口南地区市街地再開発事業

浦和駅の西口に位置する当地区は、県都の玄関口でありながら、道路が狭く低層の老朽化した建築物が密集している地域のため、市街地再開発事業により都市基盤整備とともに、都市型住宅や商業・業務等の機能を導入することを計画し、事業を行っています。

平成15年には、先行するプロジェクトとして、第三地区で施設建築物（エイパックスタワー浦和）が竣工し、超高層の住宅棟を中心として、低層部に商業施設、業務施設、地下に公営駐車場が整備されました。

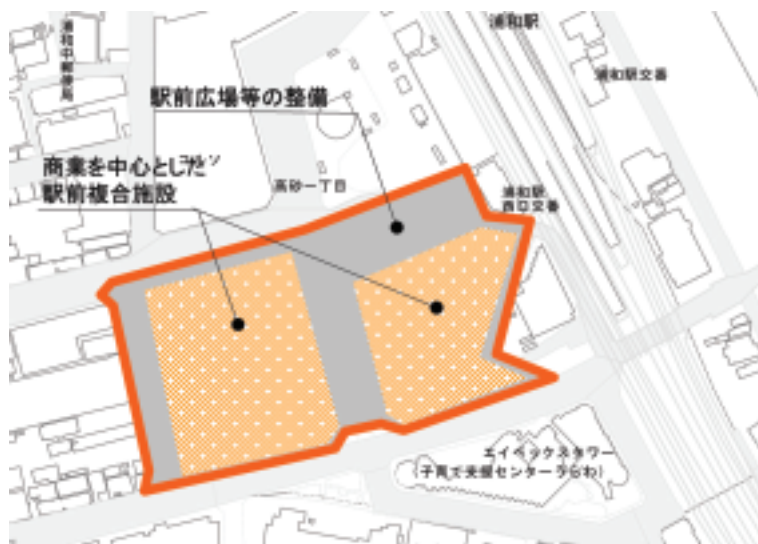
続く第四地区では、施設建築物（コスタ浦和）が平成18年2月に完成しました。この地区は、高層住宅を主体として、低層部には日常生活に役立つ地域密着型の店舗などを配置しています。

これに引き続き、高砂地区は平成19年9月に都市計画決定され、商業を中心とした駅前複合施設の整備と駅前広場、都市計画道路田島大牧線等の整備により、県都の顔としてふさわしいまちづくりを推進しています。

○第四地区と第三地区について

事業概要

浦和駅西口南第四地区第一種市街地再開発事業			浦和駅西口南第三地区第一種市街地再開発事業		
施行者 浦和駅西口南第四地区市街地再開発組合			施行者 浦和駅西口南第三地区市街地再開発組合		
施設建築物			施設建築物		
階数	A棟 地下1階地上31階	B棟 地下1階地上9階	階数	商業、住宅棟 地下3階地上31階	
住宅	約22,000㎡(216戸)	約3,400㎡(40戸)	業務棟	地下3階地上5階・7階	
商業・業務	約1,500㎡	約120㎡	住宅	約16,500㎡(212戸)	
駐車場	約3,300㎡	約100㎡	商業・業務	約5,200㎡	
竣工	平成18年2月		駐車場	約9,000㎡(公営駐車場136台)	
公共施設	田島大牧線、区画道路1・2号、中山道、学校敷地		竣工	平成15年3月	
			公共施設	田島大牧線、区画街路、緑地	



「高砂地区」



↑「第四地区」 「第三地区」↑

◇詳しくは、浦和駅周辺まちづくり事務所へ◇